

住宅用 壁付きハンドシャワー式 シャワーバス水栓 (切換え)13

TOTO

ご愛用のしおり

- このたびは、TOTO住宅用壁付きハンドシャワー式シャワーバス水栓をお求めいただきました。まことにありがとうございます。このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- このしおりは、大切に保存しておいてください。

もくじ

安全上の注意	1～2
特長・各部のなまえ	3～4
つかいかた	5～6
使用上の注意	7
凍結予防のしかた	8
手入れのしかた	8
故障したときは	9～10

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



0120-03-1010

受付時間9:00～17:30(土・日・祝日を除く)

安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

- この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

⚠ 注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があります。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

⚠ 注意

- (1)シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温かどうかを確かめてください。
高温の湯が出てやけどをすおそれがあります。(シャワー付)
- (2)お使いになる前に、カラン側かシャワー側かを切替ハンドルで確認してから湯をお使いください。
カラン吐水とシャワー吐水を間違つと、やけどをすおそれがあります。(シャワー付)
- (3)水栓の左側は給湯側のため高温になっています。水栓の表面に直接肌を触れないようにしてください。
やけどをすおそれがあります。
- (4)熱湯をお使いのときには、カランは高温になっています。
直接肌を触れないでください。
やけどをすおそれがあります。(カラン付)
- (5)高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。
次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどをすおそれがあります。

(6)湯を止めるときは、必ず湯側のハンドルから閉めてください。
次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどをすおそれがあります。

(7)湯をお使いになるときは、必ず水側ハンドルから開けてください。
その後徐々に湯側ハンドルを開け、お好みの温度に調節してください。
湯側を先に開けると高温の湯が吐水し、やけどをすおそれがあります。

(8)他所の水栓の使用等により水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇することがあります。
やけどのおそれがありますので、シャワー使用時の2ヵ所同時使用はなるべく避けてください。(シャワー付)

(9)シャワー使用後は、切替ハンドルを必ずカラン側に切替えてください。
切替ハンドルがシャワー側になっているのを気付かず湯を出すと、やけどをすおそれがあります。(切替弁付)

(10)凍結が予想される際は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を同時に行ってください。
凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

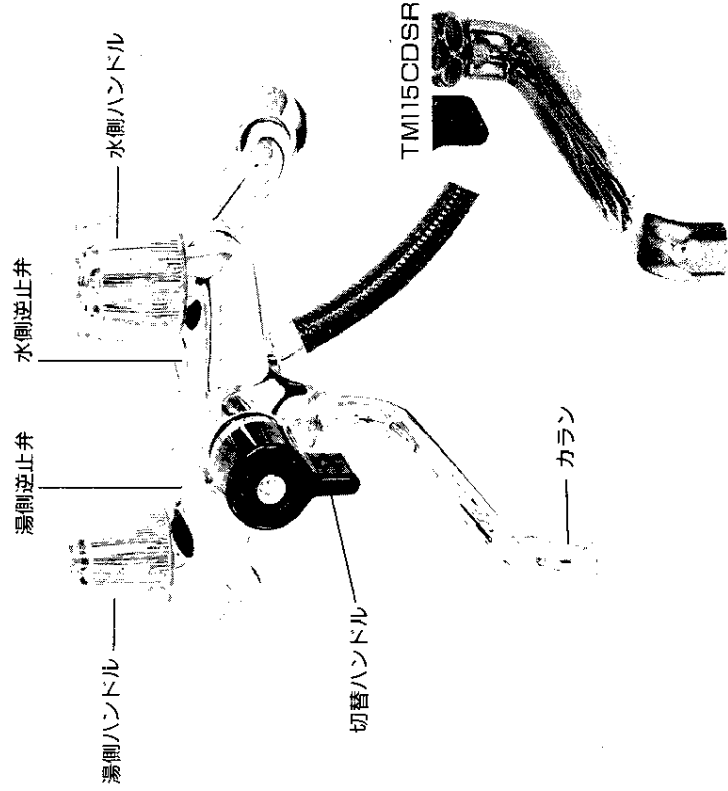
(11)ハンドルを急閉止させると、配管から漏水を起こすおそれがありますので、ゆっくり操作してください。
漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

特長・各部のなまえ

1. シャワーバスへの切替えと適温の状態で一時的に止水ができる切替ハンドルが付いています。したがって一度温度調節をしておけばあとは切替ハンドルを操作するだけで同じ温度のお湯を出すことができます。
2. 湯水のハンドルは樹脂製ですので湯側も熱くなりません。

一般用

TM115CSN
TUM115CN2H



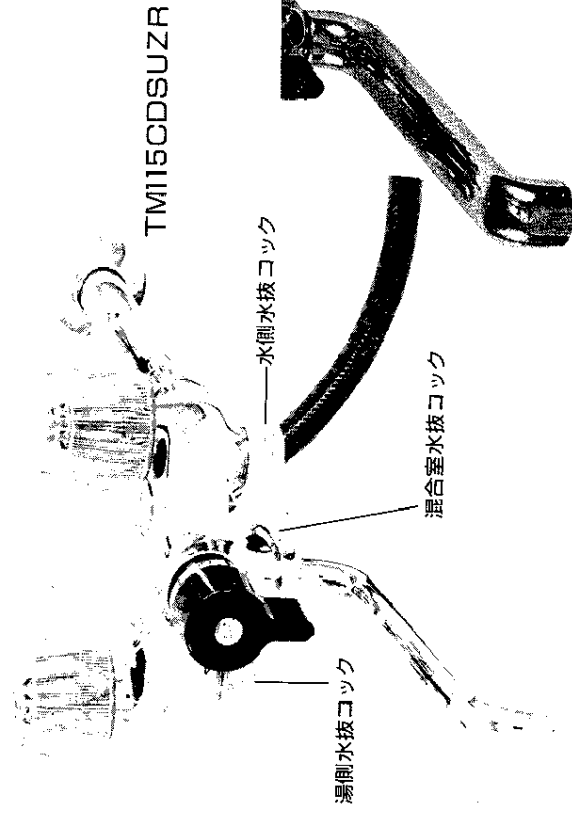
3

3. 適温に調節したままで、一時的に止水ができますので温度調節のために無駄な水を流すことはありません。

4. 寒冷地用は、器具内の水抜きができる水抜コックを設けています。
※品番によっては、写真と現品の形状が一部異なることがあります。

寒冷地用

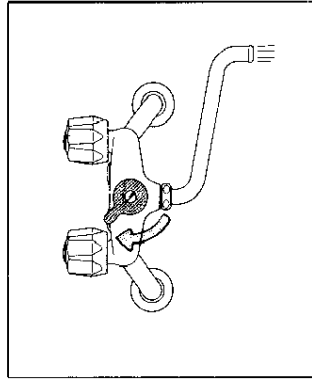
TM115CDSUZR
TUM115CU2R



4

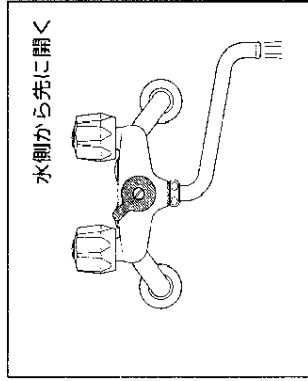
つかいかた

1. カラン吐水



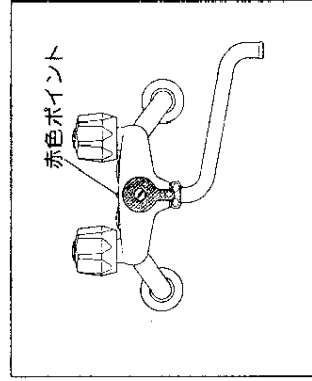
切替ハンドルを右に回すとカラんから吐水します。右へ一杯に回すと吐水量が最大になります。

2. 温度、吐水量調節



まず水側ハンドルを開き、その後湯側ハンドルを開いて温度及び吐水量を調節してください。(※湯側から開くといきなり熱湯が出て危険です。)ただし、給湯機が瞬間湯沸器の場合は、湯側ハンドルを全開状態まで開き、次に水側ハンドルで湯加減をしてください。

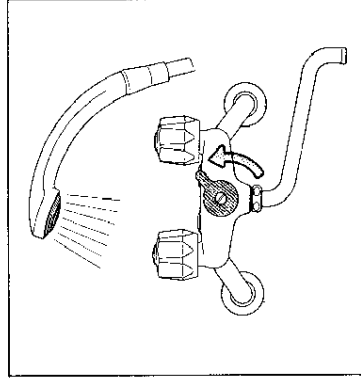
3. 一時止水



お湯を一時止めたいときは切替ハンドルの「止」と赤色ポイントを合わせてください。

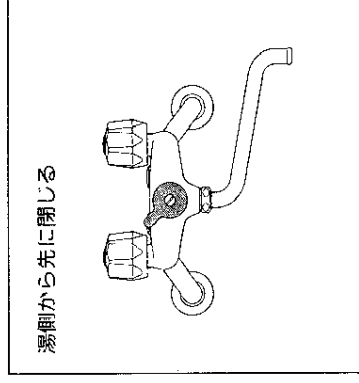
〔※使用中の一時止水のときだけ使用してください。〕

4. シャワー吐水



切替ハンドルを左に回すとシャワーから散水します。左へ一杯に回すと吐水量は最大になります。

5. 使用後の止水



ご使用後は、必ず切替ハンドルをカラん側に回し、湯側、水側のハンドルを閉じてください。

※湯側ハンドルを必ず先に閉じてください。水側ハンドルを先に閉じると熱湯だけが出るので危険です。また、切替ハンドルをシャワー側に合わせておくと次に使用するときいきなりシャワーをかぶるおそれがあります。

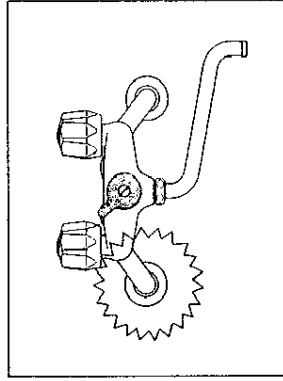
給湯機がガス瞬間湯沸器の場合

1. 湯側ハンドルは全開で使用ください。
2. 湯沸器の温度調節つまみを(高)の位置にし、能力切替つまみは季節に応じた位置にセットしてください。
3. 適切なシャワー量で適温が得られないときは、湯沸器の能力切替つまみで修正してください。

使用上の注意

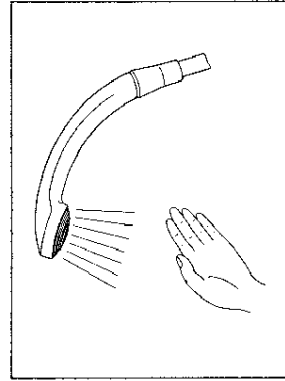
熱湯を使用しますので、火傷等の事故がないよう、必ず次の使用方法を守ってください。

1. 火傷に注意



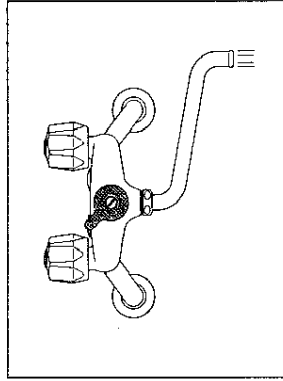
器具の左側は給湯側のため高温になっています。金具の表面に直接肌を触れないようにご注意ください。

2. 使用前に湯温を確かめる



湯加減を調節後、そのままの状態ではカラシ側からシャワー側へ、またはシャワー側からカラシ側へ切替えた場合、湯温が若干変わることがあります。シャワーへ切替えたときは、念のためもう一度手で湯温を確かめてからご使用ください。

3. しばらく吐水させて使用する



一時止水後再使用するときは、給湯配管内に溜っていた高温の湯や時としては冷水が出るなど温度が変化することがあります。しばらく吐水させて湯温が安定してからご使用ください。

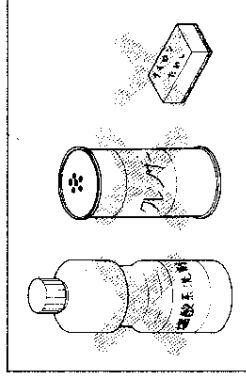
凍結予防のしかた

凍結のおそれがある場合は、同封の「水抜方法」のラベルにしたがって、器具内の水抜きをしてください。

なお、ラベルは器具の近くに貼付しておいてください。

手入れのしかた

めっさされた器具がいつまでも美しさを保つように、普段は柔らかい布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどをしませた布でみがいてください。お手入れが十分ですと、いつまでもさびたりせず、美しい輝きを失いません。



なお、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤及びナイロンたわしなどはめっさを傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめっさを侵しますので使用しないでください。もし使用したときはすぐに器具を十分水洗いしてください。

